

2015年
2月25日

知り合うことが大切

姚儼瑾さん

中日友好を語る



本部を表敬訪問し、生き生きと語る姚さん

日本語作文でトップ受賞

昨年の第10回「中国人の日本語作文コンクール」で最優秀賞(日本大使賞)に輝き、副賞団体「日本僑報社」

の段階中編集長と共に2月6日午後、日本中國友好協会本部を表敬訪問、応対した矢崎光晴事務局長、平井潤一さんが、「コンクール主導と懇談しました。

矢崎事務局長の歓迎

あいさつに応えて、段さんは「姚さんの来日を機会に2人そろってぜひ日本中國友好協会に招待された姚儼瑾さん」と語り、協会のコンクール協力に謝意を表明しました。

4000を超える応募

作文のなかで見事トップの座についたのであります。両国政府の関係は悪くとも、国民どくに生活そのものを知り合なうことがどうしても日本でもよい」と言いました。

姚さんは、見るからに物静かで控えめな女性ですが、その作文は「ガンダム SPEED」

のストーリーに即して、戦争には絶対反対で「心から日中関係の平和を祈る」熱い思い

活動の場は「中国でも日本でもよい」と言いました。両国政府の関係は悪くとも、国民どくに生活そのものを知り合なうことがどうしても日本でもよい」と言いました。

前記の2テーマのうち、「アニメ」の選択者が全体の8割を占めたことも特徴の一つ。

中国の子どもや若者の間で日本アニメの人気がいかに高いかを裏づけています。また応募者の圧倒的多数が女性

であること。「外国语の翻訳や通訳の仕事は女性に向いているようだ」と段さん。

10回という区切りを

つけた今、段さんは、「新たな前進をめざしたい」と、さらに意欲を燃やしています。今

年の第11回コンクール

の応募受付は5月11日

から31日までです。

問い合わせは「日本僑報社」(東京都豊島区西池袋3-17-15) ☎ 03-5956-28086

(平井)

日中友好新聞

発行所
日本中國友好協会
〒101-0055 東京都千代田区神田2-4-1 東方学会ビル3階
電話 03(3234)4700(内線)
FAX 03(3234)4703
<http://www.jefan-net.or.jp>
E-mail:nicchibunjefan@lgr.jp
振替 00110-1-21176
定額(税込み)月100円
購読料は会員(1ヶ月900円)、
準会員(1ヶ月400円)に含まれます(送料120円)

納得しました。
しかし、大学に入学して中国で「反日デモ」した2012年9月(中国の新学年度は9月)は、日本政府が尖閣諸島の国有化を決定

した。中国で「反日デモ」の風が吹き荒れたまさにこの活動の原点「日中不戦」にしっかりと結びついています。

姚さんの将来の志望は「記者になる」とい

うことです。

姚さんの将来の志望は「記者になる」とい